

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成18年1月12日(2006.1.12)

【公表番号】特表2004-532497(P2004-532497A)

【公表日】平成16年10月21日(2004.10.21)

【年通号数】公開・登録公報2004-041

【出願番号】特願2002-584607(P2002-584607)

【国際特許分類】

G 1 1 B 27/02 (2006.01)

G 1 1 B 27/00 (2006.01)

H 0 4 N 5/91 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 27/02 B

G 1 1 B 27/00 D

H 0 4 N 5/91 N

【手続補正書】

【提出日】平成16年4月19日(2004.4.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

編集システムであって、

プログラムを表すタイムラインを表示し、エンハンス・コンテンツを前記タイムライン上の時間位置と関連付け、タイム・ベース・メディアを前記タイムライン上の時間位置と関連付けるタイムライン・インターフェースと、

前記タイムライン上のある時間位置に、前記タイムライン上における時点または期間のいずれかの選択に応じて、エンハンス・コンテンツを表すコンポーネントをユーザが置くのを可能にするユーザ・インターフェースであって、それにより前記コンポーネントが表す前記エンハンス・コンテンツを前記選択に応じて前記プログラムにおける前記時点または期間と関連付け、前記コンポーネントの指示を前記選択に応じて前記タイムライン上に表示するようにした、前記のユーザ・インターフェースと、
を備えている編集システム。

【請求項2】

請求項1記載の編集システムにおいて、前記タイムラインは、少なくとも1つのエンハンス・コンテンツ用トラックと、少なくとも1つのタイム・ベース・メディア用トラックとを含む、編集システム。

【請求項3】

請求項1記載の編集システムにおいて、前記エンハンス・コンテンツを表すコンポーネントを、ロケータ・コンポーネントを用いて前記タイムライン上のある時点に置く、編集システム。

【請求項4】

請求項1記載の編集システムにおいて、前記エンハンス・コンテンツを表すコンポーネントを、ソース・クリップ・コンポーネントを用いて前記タイムライン上のある期間に置く、編集システム。

【請求項5】

請求項 1 記載の編集システムにおいて、前記タイムライン上でエンハンス・コンテンツを表す前記コンポーネントは、当該エンハンス・コンテンツを定義するファイルへの参照を格納するフィールドを含む、編集システム。

【請求項 6】

請求項 5 記載の編集システムにおいて、前記タイムライン上でエンハンス・コンテンツを表す前記コンポーネントは、前記エンハンス・コンテンツを処理可能なネーティブ・アプリケーションへの参照を格納するフィールドを含む、編集システム。

【請求項 7】

請求項 5 記載の編集システムにおいて、前記エンハンス・コンテンツを定義する前記ファイルに応じて、前記エンハンス・コンテンツを処理可能なネーティブ・アプリケーションを決定する、編集システム。

【請求項 8】

請求項 1 記載の編集システムであって、更に、

前記タイムライン上のある位置に、タイム・ベース・メディアを表すコンポーネントをユーザが置くのを可能にする手段を備え、前記コンポーネントが期間を有する、編集システム。

【請求項 9】

請求項 8 記載の編集システムにおいて、前記タイム・ベース・メディアを表すコンテンツを、ソース・クリップ・コンポーネントを用いて前記タイムライン上に前記期間だけ置く、編集システム。

【請求項 10】

請求項 9 記載の編集システムにおいて、前記エンハンス・コンテンツを表すコンポーネントを、ソース・クリップ・コンポーネントを用いて前記タイムライン上にある期間置く、編集システム。

【請求項 11】

請求項 8 記載の編集システムにおいて、前記タイムライン上で前記タイム・ベース・メディアを表すコンポーネントは、前記タイム・ベース・メディアを格納するファイルへの参照と、前記格納したタイム・ベース・メディア内の範囲とを含む、編集システム。

【請求項 12】

請求項 1 記載の編集システムであって、更に、

前記タイムライン上のある位置に、タイム・ベース・メディアを表すコンポーネントをユーザが置くのを可能にする手段を備え、前記コンポーネントが前記タイムライン上のある時点を有する、編集システム。

【請求項 13】

請求項 12 記載の編集システムにおいて、前記タイム・ベース・メディアを表すコンポーネントを、ロケータ・コンポーネントを用いて前記タイムライン上の前記時点に置く、編集システム。

【請求項 14】

請求項 13 記載の編集システムにおいて、前記エンハンス・コンテンツを表すコンポーネントを、ロケータ・コンポーネントを用いて前記タイムライン上のある時点に置く、編集システム。

【請求項 15】

請求項 1 記載の編集システムにおいて、前記置くのを可能にする手段は、ユーザに前記選択を促す手段を含む、編集システム。

【請求項 16】

請求項 1 記載の編集システムにおいて、エンハンス・コンテンツが、非時間的メディア・データから成る、編集システム。

【請求項 17】

請求項 1 記載の編集システムにおいて、エンハンス・コンテンツが、当該編集システムでは本来処理されないデータから成る、編集システム。

【請求項 18】

請求項 1 記載の編集システムにおいて、エンハンス・コンテンツが、前記プログラムの間に時間を有する対話型コンテンツを備えており、前記プログラムの再生中に、コンテンツが認知されるようにした、編集システム。

【請求項 19】

請求項 18 記載の編集システムにおいて、前記対話型コンテンツが、マークアップ言語で定義した文書を備えている、編集システム。

【請求項 20】

請求項 19 記載の編集システムにおいて、前記プログラム中に実行するコンピュータ・プログラムの実行によって前記文書を生成する、編集システム。

【請求項 21】

請求項 18 記載の編集システムにおいて、前記対話型コンテンツが、機器に送られる命令またはコマンド信号から成る、編集システム。

【請求項 22】

請求項 18 記載の編集システムにおいて、前記対話型コンテンツが、タイム・ベース・メディアの再生中にある時点において開始する処理の指示を格納するトリガを備えている、編集システム。

【請求項 23】

請求項 22 記載の編集システムにおいて、前記処理が、データを表示することから成る、編集システム。

【請求項 24】

請求項 22 記載の編集システムにおいて、前記処理が、制御信号をデバイスに送ることから成る、編集システム。

【請求項 25】

請求項 22 記載の編集システムにおいて、前記トリガが、当該トリガと関連するタイム・ベース・メディアの表示のサイズ、位置、または方向に関する情報も備えている、編集システム。

【請求項 26】

請求項 1 記載の編集システムにおいて、エンハンス・コンテンツが、前記編集システムには不透明なデータを備えている、編集システム。

【請求項 27】

請求項 26 記載の編集システムにおいて、前記不透明なエンハンス・コンテンツが、前記エンハンス・コンテンツを視認するため前記編集システム以外のアプリケーションを用いる、編集システム。

【請求項 28】

請求項 26 記載の編集システムにおいて、前記不透明なエンハンス・コンテンツが、前記エンハンス・コンテンツを編集するため前記編集システム以外のアプリケーションを用いる、編集システム。

【請求項 29】

請求項 26 記載の編集システムにおいて、前記不透明なエンハンス・コンテンツは、前記編集システムにおける前記プログラムの再生の間、ユーザによって前記プログラムの一部として認知されない、編集システム。

【請求項 30】

請求項 26 記載の編集システムにおいて、前記不透明なエンハンス・コンテンツが、前記プログラムを作成するため情報を供給する、編集システム。

【請求項 31】

請求項 26 記載の編集システムにおいて、前記不透明なエンハンス・コンテンツが、前記プログラムに関する情報を追跡する、編集システム。

【請求項 32】

タイム・ベース・メディアおよびエンハンス・コンテンツのタイム・ベース・プログラ

ムを編集する方法であって、

プログラムを表すタイムラインを表示し、エンハンス・コンテンツを前記タイムライン上の時間位置と関連付け、タイム・ベース・メディアを前記タイムライン上の時間位置と関連付けるステップと、

前記タイムライン上のある時間位置に、前記タイムライン上における時点または期間のいずれかの選択に応じて、エンハンス・コンテンツを表すコンポーネントをユーザが置くのを可能にするステップであって、これにより前記コンポーネントが表す前記エンハンス・コンテンツを前記選択に応じて前記プログラムにおける前記時点または期間と関連付け、前記コンポーネントの指示を前記選択に応じて前記タイムライン上に表示するようになる、前記のステップと、

から成る方法。

【請求項 3 3】

コンピュータ・プログラム製品であって、

コンピュータ読み取り可能媒体と、

前記コンピュータ読み取り可能媒体上に格納されたコンピュータ・プログラム命令であって、コンピュータによって実行されると、

プログラムを表すタイムラインを表示し、エンハンス・コンテンツを前記タイムライン上の時間位置と関連付け、タイム・ベース・メディアを前記タイムライン上の時間位置と関連付けるステップと、

前記タイムライン上のある時間位置に、前記タイムライン上における時点または期間のいずれかの選択に応じて、エンハンス・コンテンツを表すコンポーネントをユーザが置くのを可能にするステップであって、これにより前記コンポーネントが表すエンハンス・コンテンツを前記選択に応じて前記プログラムにおける前記時点または期間と関連付け、前記コンポーネントの指示を前記選択に応じて前記タイムライン上に表示するようになる、前記のステップと、

から成るタイム・ベース・メディアおよびエンハンス・コンテンツのタイム・ベース・プログラムを編集する方法を、実行するように前記コンピュータに命令する、コンピュータ・プログラム命令と、

を備えているコンピュータ・プログラム製品。

【請求項 3 4】

編集システムであって、

プログラムを表すタイムラインを表示し、エンハンス・コンテンツを前記タイムライン上の時間位置と関連付け、タイム・ベース・メディアを前記タイムライン上の時間位置と関連付けるタイムライン・インターフェースと、

前記タイムライン上のある時間位置に、エンハンス・コンテンツを表すコンポーネントをユーザが置くのを可能にする手段であって、前記エンハンス・コンテンツを表すコンポーネントが、当該エンハンス・コンポーネントを定義するファイルへの参照を格納するためのフィールドを含む、前記の手段と、

前記タイムライン上のある時間位置に、タイム・ベース・メディアを表すコンポーネントをユーザが置くのを可能にする手段であって、前記タイム・ベース・メディアを表すコンポーネントが、当該タイム・ベース・メディアを格納するファイルへの参照を格納するためのフィールドを含む、前記の手段と、

前記タイムライン上において、該タイムライン上のコンポーネントの時間的特性に影響を及ぼす編集処理をユーザが実行するのを可能にする手段であって、前記編集処理が、エンハンス・コンテンツを表すコンポーネントとタイム・ベース・メディアを表すコンポーネントとを同様に処理する、前記の手段と、

を備えている編集システム。

【請求項 3 5】

請求項 3 4 記載の編集システムにおいて、前記タイムラインは、少なくとも 1 つのエンハンス・コンテンツ用トラックと、少なくとも 1 つのタイム・ベース・メディア用トラッ

クとを含む、編集システム。

【請求項 3 6】

請求項 3 4 記載の編集システムにおいて、前記コンポーネントによって表される前記タイム・ベース・メディアを前記プログラムにおける前記時間位置と関連付け、前記タイム・ベース・メディアを表す前記コンポーネントを、前記時間位置に応じて前記タイムライン上に表示する、編集システム。

【請求項 3 7】

請求項 3 4 記載の編集システムにおいて、前記コンポーネントによって表される前記エンハンス・コンテンツを前記プログラムにおける前記時間位置と関連付け、前記エンハンス・コンテンツを表す前記コンポーネントを、前記時間位置に応じて前記タイムライン上に表示する、編集システム。

【請求項 3 8】

請求項 3 4 記載の編集システムにおいて、前記エンハンス・コンテンツを表すコンポーネントを前記タイムライン上にユーザが置くのを可能にする前記手段が、

前記タイムライン上における時点または期間のいずれかの選択に応じて、前記タイムライン上の前記時間位置に前記エンハンス・コンテンツを表すコンポーネントをユーザが置くのを可能にする手段であって、これにより前記コンポーネントが表すエンハンス・コンテンツを前記選択に応じて前記プログラムにおける前記時点または期間と関連付け、前記コンポーネントの指示を前記選択に応じて前記タイムライン上に表示するようにする、前記の手段、

を備えている、編集システム。

【請求項 3 9】

請求項 3 8 記載の編集システムにおいて、前記エンハンス・コンテンツを表すコンポーネントを、ロケータ・コンポーネントを用いて前記タイムライン上のある時点に置く、編集システム。

【請求項 4 0】

請求項 3 8 記載の編集システムにおいて、前記エンハンス・コンテンツを表すコンポーネントを、ソース・クリップ・コンポーネントを用いて前記タイムライン上のある期間に置く、編集システム。

【請求項 4 1】

請求項 3 4 記載の編集システムにおいて、前記タイムライン上でエンハンス・コンテンツを表す前記コンポーネントは、前記エンハンス・コンテンツを処理可能なネーティブ・アプリケーションへの参照を含む、編集システム。

【請求項 4 2】

請求項 3 4 記載の編集システムにおいて、前記タイム・ベース・メディアを表すコンポーネントを、ソース・クリップ・コンポーネントを用いて前記タイムライン上のある期間に置く、編集システム。

【請求項 4 3】

請求項 4 2 記載の編集システムにおいて、前記エンハンス・コンテンツを表すコンポーネントを、ソース・クリップ・コンポーネントを用いて前記タイムライン上のある期間に置く、編集システム。

【請求項 4 4】

請求項 3 4 記載の編集システムにおいて、前記タイム・ベース・メディアを表すコンポーネントを、ロケータ・コンポーネントを用いて前記タイムライン上の前記時点に置く、編集システム。

【請求項 4 5】

請求項 4 4 記載の編集システムにおいて、前記エンハンス・コンテンツを表すコンポーネントを、ロケータ・コンポーネントを用いて前記タイムライン上のある時点に置く、編集システム。

【請求項 4 6】

請求項 3 4 記載の編集システムにおいて、前記エンハンス・コンテンツを表すコンポーネントはタイプを有し、前記編集システムは、前記タイプに応じて、エンハンス・コンテンツを表すコンポーネントを処理する手段を含む、編集システム。

【請求項 4 7】

請求項 4 6 記載の編集システムにおいて、前記コンポーネントの前記タイプがトリガである場合、前記コンポーネントを処理する前記手段は、ビデオ用表示領域と、前記コンポーネントによって表されるエンハンス・コンポーネントの表示領域とを指定する手段を含む、編集システム。

【請求項 4 8】

請求項 4 6 記載の編集システムにおいて、前記コンポーネントの前記タイプが不透明である場合、前記コンポーネントを処理する前記手段は、前記参照されるファイルのためにネイティブ・アプリケーションを特定し、該ネイティブ・アプリケーションを実行して、前記参照されるファイルへのアクセスを可能にする手段を含むこと、編集システム。

【請求項 4 9】

請求項 3 4 記載の編集システムにおいて、前記エンハンス・コンテンツを表すコンポーネント、および前記タイム・ベース・メディアを表すコンポーネントは、前記編集処理を実施するオブジェクト・クラスのサブクラスのインスタンスである、編集システム。

【請求項 5 0】

請求項 3 4 記載の編集システムにおいて、前記エンハンス・コンテンツを表すコンポーネント、および前記タイム・ベース・メディアを表すコンポーネントは、前記編集処理を実施する同じオブジェクト・クラスのインスタンスである、編集システム。

【請求項 5 1】

請求項 3 4 記載の編集システムにおいて、前記エンハンス・コンテンツを表すコンポーネントおよび前記タイム・ベース・メディアを表すコンポーネントを実施する際、同じタイプのコンポーネントを用い、これに対して前記編集処理を定義する、編集システム。

【請求項 5 2】

請求項 3 4 記載の編集システムにおいて、前記編集処理がトリム処理を含む、編集システム。

【請求項 5 3】

請求項 3 4 記載の編集システムにおいて、前記編集処理がスリップ処理を含む、編集システム。

【請求項 5 4】

請求項 3 4 記載の編集システムにおいて、前記編集処理がスライド処理を含む、編集システム。

【請求項 5 5】

請求項 3 4 記載の編集システムにおいて、前記編集処理がカット処理を含む、編集システム。

【請求項 5 6】

請求項 3 4 記載の編集システムにおいて、前記編集処理がリフト処理を含む、編集システム。

【請求項 5 7】

請求項 3 4 記載の編集システムにおいて、前記編集処理が上書き処理を含む、編集システム。

【請求項 5 8】

請求項 3 4 記載の編集システムにおいて、前記編集処理がスプライス処理を含む、編集システム。

【請求項 5 9】

請求項 3 4 記載の編集システムにおいて、前記編集処理が自動同期処理を含む、編集システム。

【請求項 6 0】

タイム・ベース・メディアおよびエンハンス・コンテンツのタイム・ベース・プログラムを編集する方法であって、

プログラムを表すタイムラインを表示し、エンハンス・コンテンツを前記タイムライン上の時間位置と関連付け、タイム・ベース・メディアを前記タイムライン上の時間位置と関連付けるステップと、

前記タイムライン上のある時間位置に、エンハンス・コンテンツを表すコンポーネントをユーザが置くのを可能にするステップであって、前記エンハンス・コンテンツを表すコンポーネントが、該エンハンス・コンテンツを定義するファイルへの参照を格納するためのフィールドを含む、前記のステップと、

前記タイムライン上のある時間位置に、タイム・ベース・メディアを表すコンポーネントをユーザが置くのを可能にするステップであって、前記タイム・ベース・メディアを表すコンポーネントが、該タイム・ベース・メディアを格納するファイルへの参照を格納するためのフィールドを含む、前記のステップと、

前記タイムライン上のコンポーネントの時間的特性に影響を及ぼす編集処理を、前記タイムライン上でユーザが実行するのを可能にするステップであって、前記編集処理が、エンハンス・コンテンツを表すコンポーネントおよびタイム・ベース・メディアを表すコンポーネントを同様に処理する、前記のステップと、

から成る方法。

【請求項 6 1】

コンピュータ・プログラム製品であって、

コンピュータ読み取り可能媒体と、

前記コンピュータ読み取り可能媒体上に格納されたコンピュータ・プログラム命令であって、コンピュータによって実行されると、

プログラムを表すタイムラインを表示し、エンハンス・コンテンツを前記タイムライン上の時間位置と関連付け、タイム・ベース・メディアを前記タイムライン上の時間位置と関連付けるステップと、

前記タイムライン上のある時間位置に、エンハンス・コンテンツを表すコンポーネントをユーザが置くのを可能にするステップであって、前記エンハンス・コンテンツを表すコンポーネントが、該エンハンス・コンテンツを定義するファイルへの参照を格納するためのフィールドを含む、前記のステップと、

前記タイムライン上のある時間位置に、タイム・ベース・メディアを表すコンポーネントをユーザが置くのを可能にするステップであって、前記タイム・ベース・メディアを表すコンポーネントが、該タイム・ベース・メディアを格納するファイルへの参照を格納するためのフィールドを含む、前記のステップと、

前記タイムライン上のコンポーネントの時間的特性に影響を及ぼす編集処理を、前記タイムライン上でユーザが実行するのを可能にするステップであって、前記編集処理が、エンハンス・コンテンツを表すコンポーネントおよびタイム・ベース・メディアを表すコンポーネントを同様に処理する、前記のステップと、

から成るタイム・ベース・メディアおよびエンハンス・コンテンツのタイム・ベース・プログラムを編集する方法を、前記コンピュータに実行するように命令する、前記のコンピュータ・プログラム命令と、

から成るコンピュータ・プログラム製品。

【請求項 6 2】

タイム・ベース・メディアおよびエンハンス・コンテンツのプログラムを編集する編集システムであって、前記プログラム内の配置のために当該編集システムによるアクセスが可能なコンテンツの表現を格納するピンを有する編集システムにおいて、エンハンスメント・ファイルを用いてエンハンス・コンテンツを前記編集システムの前記ピンにインポートする方法であって、前記エンハンスメント・ファイルが1つ以上のエンハンスメントを定義するデータを含み、エンハンスメントが、当該エンハンスメントの識別子と、当該エンハンスメントと関連付けたエンハンス・コンテンツを定義するファイルへの参照と、を

含む属性を備えており、前記方法が、

前記エンハンスメント・ファイル进行处理して各エンハンスメントを突き止めるステップと、

各エンハンスメント毎に、前記編集システムの前記ピン内にコンポーネントを作成するステップであって、前記コンポーネントが、前記エンハンス・コンテンツを記述する情報を含む、前記のステップと、

から成る方法。

【請求項 6 3】

請求項 6 2 記載の方法において、前記エンハンス・コンテンツを記述する情報が、前記エンハンスメント・ファイルへの参照と、前記エンハンスメントの前記識別子とを備えている、方法。

【請求項 6 4】

請求項 6 3 記載の方法において、前記エンハンス・コンテンツを記述する情報が、前記エンハンスメントと関連付けた前記エンハンス・コンテンツを定義する前記ファイルへの前記参照を備えている、方法。

【請求項 6 5】

請求項 6 4 記載の方法において、前記エンハンス・コンテンツを記述する情報が、前記エンハンスメントと関連付けた前記エンハンス・コンテンツを定義する前記ファイル进行处理するためのネーティブ・アプリケーションの識別子を備えている、方法。

【請求項 6 6】

請求項 6 5 記載の方法において、前記エンハンス・コンテンツを記述する情報が、前記エンハンスメントのタイプを備えている、方法。

【請求項 6 7】

請求項 6 6 記載の方法において、前記エンハンス・コンテンツを記述する情報が、前記エンハンスメントについてのカスタム属性を備えている、方法。

【請求項 6 8】

請求項 6 2 記載の方法において、前記エンハンス・コンテンツを記述する情報が、前記エンハンスメントと関連付けた前記エンハンス・コンテンツを定義する前記ファイルへの前記参照を備えている、方法。

【請求項 6 9】

請求項 6 8 記載の方法において、前記エンハンス・コンテンツを記述する情報が、前記エンハンスメントと関連付けた前記エンハンス・コンテンツを定義する前記ファイル进行处理するためのネーティブ・アプリケーションの識別子を備えている、方法。

【請求項 7 0】

請求項 6 9 記載の方法において、前記エンハンス・コンテンツを記述する情報が、前記エンハンスメントのタイプを備えている、方法。

【請求項 7 1】

請求項 7 0 記載の方法において、前記エンハンス・コンテンツを記述する情報が、前記エンハンスメントについてのカスタム属性を備えている、方法。

【請求項 7 2】

請求項 6 2 記載の方法において、前記エンハンス・コンテンツを記述する情報が、前記エンハンスメントのタイプを備えている、方法。

【請求項 7 3】

請求項 6 2 記載の方法において、前記エンハンス・コンテンツを記述する情報が、前記エンハンスメントについてのカスタム属性を備えている、方法。

【請求項 7 4】

コンピュータ・プログラム製品であって、

コンピュータ読み取り可能媒体と、

前記コンピュータ読み取り可能媒体上に格納されたコンピュータ・プログラム命令であって、コンピュータによって実行されると、タイム・ベース・メディアおよびエンハンス

・コンテンツのプログラムを編集する編集システムであって、前記プログラム内の配置のために当該編集システムによるアクセスが可能なコンテンツの表現を格納するピンを有する編集システムを定義し、かつエンハンスメント・ファイルを用いてエンハンス・コンテンツを前記編集システムの前記ピンにインポートする方法を前記コンピュータに実行するように命令する、コンピュータ・プログラム命令と、
から成り、前記エンハンスメント・ファイルが1つ以上のエンハンスメントを定義するデータを含み、エンハンスメントが、当該エンハンスメントの識別子と、当該エンハンスメントと関連付けたエンハンス・コンテンツを定義するファイルへの参照と、を含む属性を備えており、前記方法が、

前記エンハンスメント・ファイルを処理して各エンハンスメントを突き止めるステップと、

各エンハンスメント毎に、前記編集システムの前記ピン内にコンポーネントを作成するステップであって、前記コンポーネントが、前記エンハンス・コンテンツを記述する情報を含む、前記のステップと、

から成る、コンピュータ・プログラム製品。

【請求項 7 5】

タイム・ベース・メディアおよびエンハンス・コンテンツのタイム・ベース・プログラムを編集する編集システムであって、

前記プログラム内の配置のために、前記編集システムによるアクセスが可能なコンテンツの表現を格納するピンと、

エンハンスメント・ファイルを用いて、エンハンス・コンテンツを前記編集システムの前記ピンにインポートする手段であって、前記エンハンスメント・ファイルが、1つ以上のエンハンスメントを定義するデータを含み、前記エンハンスメントが、当該エンハンスメントの識別子と、当該エンハンスメントと関連付けたエンハンス・コンテンツを定義するファイルへの参照と、を含む属性を備えた、前記の手段と、

を備え、前記インポートする手段が、

前記エンハンスメント・ファイルを処理して、各エンハンスメントを突き止める手段と

、
各エンハンスメント毎に、前記編集システムの前記ピン内にコンポーネントを作成する手段であって、前記コンポーネントが、前記エンハンス・コンテンツを記述する情報を含む、前記の手段と、

を含む、編集システム。

【請求項 7 6】

編集システムを用いて、タイム・ベース・メディアおよびエンハンス・コンテンツのプログラム内に置くためのエンハンス・コンテンツを記述する1つ以上のエンハンスメントを表すデジタル情報製品であって、

コンピュータ読み取り可能媒体と、

前記コンピュータ読み取り可能媒体上に格納され、コンピュータによってアクセスされると、エンハンスメント・ファイルとして解釈される情報と、

を備え、該情報が、

1つ以上のエンハンスメントを定義するデータから成り、各エンハンスメントが、

前記エンハンスメント・ファイル内における前記エンハンスメントの識別子と、

前記エンハンスメントと関連付けたエンハンス・コンテンツを定義するファイルへの参照と、

を含む1つ以上の属性を備えている、

デジタル情報製品。

【請求項 7 7】

請求項 7 6 記載のデジタル情報製品において、前記1つ以上の属性が、更に、

前記エンハンス・コンテンツを定義する前記ファイルを処理するためのネーティブ・アプリケーションの識別子を備えている、デジタル情報製品。

【請求項 78】

請求項 77 記載のデジタル情報製品において、前記 1 つ以上の属性が、更に、前記エンハンスメントのタイプを示すタイプを備えている、デジタル情報製品。

【請求項 79】

請求項 78 記載のデジタル情報製品において、前記 1 つ以上の属性が、更に、前記エンハンスメントについての 1 つ以上のカスタム属性を備えている、デジタル情報製品。

【請求項 80】

請求項 77 記載のデジタル情報製品において、前記 1 つ以上の属性が、更に、前記エンハンスメントについての 1 つ以上のカスタム属性を備えている、デジタル情報製品。

【請求項 81】

請求項 76 記載のデジタル情報製品において、前記 1 つ以上の属性が、更に、前記エンハンスメントのタイプを示すタイプを備えている、デジタル情報製品。

【請求項 82】

請求項 81 記載のデジタル情報製品において、前記 1 つ以上の属性が、更に、前記エンハンスメントについての 1 つ以上のカスタム属性を備えている、デジタル情報製品。

【請求項 83】

請求項 76 記載のデジタル情報製品において、前記 1 つ以上の属性が、更に、前記エンハンスメントについての 1 つ以上のカスタム属性を備えている、デジタル情報製品。

【請求項 84】

請求項 76 記載のデジタル情報製品において、前記 1 つ以上のエンハンスメントが、エンハンスメントのリストを備えている、デジタル情報製品。

【請求項 85】

請求項 84 記載のデジタル情報製品において、前記 1 つ以上の属性が、更に、前記エンハンス・コンテンツを定義する前記ファイルを処理するためのネーティブ・アプリケーションの識別子を備えている、デジタル情報製品。

【請求項 86】

請求項 85 記載のデジタル情報製品において、前記 1 つ以上の属性が、更に、前記エンハンスメントのタイプを示すタイプを備えている、デジタル情報製品。

【請求項 87】

請求項 86 記載のデジタル情報製品において、前記 1 つ以上の属性が、更に、前記エンハンスメントについての 1 つ以上のカスタム属性を備えている、デジタル情報製品。

【請求項 88】

請求項 85 記載のデジタル情報製品において、前記 1 つ以上の属性が、更に、前記エンハンスメントについての 1 つ以上のカスタム属性を備えている、デジタル情報製品。

【請求項 89】

請求項 84 記載のデジタル情報製品において、前記 1 つ以上の属性が、更に、前記エンハンスメントのタイプを示すタイプを備えている、デジタル情報製品。

【請求項 90】

請求項 89 記載のデジタル情報製品において、前記 1 つ以上の属性が、更に、前記エンハンスメントについての 1 つ以上のカスタム属性を備えている、デジタル情報製品。

【請求項 91】

請求項 84 記載のデジタル情報製品において、前記 1 つ以上の属性が、更に、前記エンハンスメントについての 1 つ以上のカスタム属性を備えている、デジタル情報製品。

報製品。

【請求項 9 2】

少なくとも 1 つのエンハンス・コンテンツ用トラックと、少なくとも 1 つのタイム・ベース・メディア用トラックとを有し、タイム・ベース・メディアおよびエンハンス・コンテンツのプログラムを編集する編集システムにおいて、前記少なくとも 1 つのエンハンス・コンテンツ用トラックを記述するマークアップ言語の文書を生成する方法であって、

前記少なくとも 1 つのエンハンス・コンテンツ用トラック上のエンハンス・コンテンツを表す各コンポーネントを識別するステップと、

エンハンス・コンテンツを表す各識別したコンポーネントに対し、前記マークアップ言語文書でエレメントを作成するステップと、

から成り、該エレメントが、

前記少なくとも 1 つのエンハンス・コンテンツ用トラック上における前記コンポーネントの開始位置と、

前記コンポーネントがソース・クリップである場合、前記少なくとも 1 つのエンハンス・コンテンツ用トラック上における前記コンポーネントの終了位置と、

前記コンポーネントによって表される前記エンハンス・コンテンツを記述するエンハンスメントを定義する、前記マークアップ言語文書内のデータへの参照と、

を含む、方法。

【請求項 9 3】

請求項 9 2 記載の方法において、前記開始位置を、複数のタイム・コード・フォーマットで指定する、方法。

【請求項 9 4】

請求項 9 3 記載の方法において、前記終了位置を、複数のタイム・コード・フォーマットで指定する、方法。

【請求項 9 5】

請求項 9 4 記載の方法において、前記複数のタイム・コード・フォーマットが、毎秒 24 フレーム、毎秒 25 フレーム、および毎秒 30 フレームを含む、方法。

【請求項 9 6】

請求項 9 2 記載の方法において、前記エンハンスメントを定義するデータが、1 つ以上の属性を備え、該属性が、

前記エンハンスメント・ファイル内における前記エンハンスメントの識別子と、

前記エンハンスメントと関連付けた前記エンハンス・コンテンツを定義するファイルへの参照と、

を含む、方法。

【請求項 9 7】

請求項 9 6 記載の方法において、前記 1 つ以上の属性が、更に、

前記エンハンス・コンテンツを定義する前記ファイルを処理するためのネイティブ・アプリケーションの識別子を備えている、方法。

【請求項 9 8】

請求項 9 7 記載の方法において、前記 1 つ以上の属性が、更に、

前記エンハンスメントのタイプを示すタイプを備えている、方法。

【請求項 9 9】

請求項 9 8 記載の方法において、前記 1 つ以上の属性が、更に、

前記エンハンスメントについての 1 つ以上のカスタム属性を備えている、方法。

【請求項 100】

請求項 9 7 記載の方法において、前記 1 つ以上の属性が、更に、

前記エンハンスメントについての 1 つ以上のカスタム属性を備えている、方法。

【請求項 101】

請求項 9 6 記載の方法において、前記 1 つ以上の属性が、更に、

前記エンハンスメントのタイプを示すタイプを備えている、方法。

【請求項 102】

請求項 101 記載の方法において、前記 1 つ以上の属性が、更に、
前記エンハンスメントについての 1 つ以上のカスタム属性を備えている、方法。

【請求項 103】

請求項 96 記載の方法において、前記 1 つ以上の属性が、更に、
前記エンハンスメントについての 1 つ以上のカスタム属性を備えている、方法。

【請求項 104】

請求項 92 記載の方法であって、更に、
前記少なくとも 1 つのエンハンス・コンテンツ用トラックの各々を識別するステップと

、
識別した各エンハンス・コンテンツ用トラックに対し、前記マークアップ言語文書内に対話型タイムライン・エレメントを作成するステップと、

を含み、該タイムライン・エレメントが、

前記識別したエンハンス・コンテンツ用トラック上にあるエンハンス・コンテンツを表すコンポーネントを記述する、前記マークアップ言語文書内の各エレメントへの参照を備えている、方法。

【請求項 105】

コンピュータ・プログラム製品であって、
コンピュータ読み取り可能媒体と、

前記コンピュータ読み取り可能媒体上に格納されたコンピュータ・プログラム命令であって、コンピュータによって実行されると、少なくとも 1 つのエンハンス・コンテンツ用トラックと、少なくとも 1 つのタイム・ベース・メディア用トラックとを有するし、タイム・ベース・メディアおよびエンハンス・コンテンツのプログラムを編集する編集システムを定義し、更に、前記少なくとも 1 つのエンハンス・コンテンツ用トラックを記述するマークアップ言語の文書を生成する方法を、前記コンピュータに実行するように命令する、コンピュータ・プログラム命令とを備え、前記方法が、

前記少なくとも 1 つのエンハンス・コンテンツ用トラック上のエンハンス・コンテンツを表す各コンポーネントを識別するステップと、

エンハンス・コンテンツを表す、識別した各コンポーネントに対し、前記マークアップ言語文書においてエレメントを作成するステップと、
から成り、該エレメントが、

前記少なくとも 1 つのエンハンス・コンテンツ用トラック上における前記コンポーネントの開始位置と、

前記コンポーネントがソース・クリップである場合、前記少なくとも 1 つのエンハンス・コンテンツ用トラック上における前記コンポーネントの終了位置と、

前記コンポーネントによって表される前記エンハンス・コンテンツを記述するエンハンスメントを定義する、前記マークアップ言語文書内のデータへの参照と、
を含む、コンピュータ・プログラム製品。

【請求項 106】

タイム・ベース・メディアおよびエンハンス・コンテンツのタイム・ベース・プログラムを編集する編集システムであって、

少なくとも 1 つのエンハンス・コンテンツ用トラックと、少なくとも 1 つのタイム・ベース・メディア用トラックとを有するタイムライン・インターフェースと、

前記少なくとも 1 つのエンハンス・コンテンツ用トラックを記述する文書をマークアップ言語で生成する手段と、

を備え、前記生成する手段が、

前記少なくとも 1 つのエンハンス・コンテンツ用トラック上にあるエンハンス・コンテンツを表す各コンポーネントを識別する手段と、

各識別されたエンハンス・コンテンツを表すコンポーネント毎に、前記マークアップ言語文書においてエレメントを作成する手段と、

を含み、該エレメントが、

前記少なくとも1つのエンハンス・コンテンツ用トラック上における前記コンポーネントの開始位置と、

前記コンポーネントがソース・クリップである場合、前記少なくとも1つのエンハンス・コンテンツ用トラック上における前記コンポーネントの終了位置と、

前記コンポーネントによって表される前記エンハンス・コンテンツを記述するエンハンスメントを定義する、前記マークアップ言語のデータへの参照と、

を含む、編集システム。

【請求項107】

編集システムであって、

プログラムを表すタイムラインを表示し、エンハンス・コンテンツを前記タイムライン上の時間位置と関連付け、タイム・ベース・メディアを前記タイムライン上の時間位置と関連付けるタイムライン・インターフェースと、

前記編集システムによって前記プログラム内に置くためにアクセス可能な、エンハンス・コンテンツおよびタイム・ベース・メディアの表現を格納するビンと、

エンハンス・コンテンツを前記ビンにインポートして、1つ以上のコンポーネントを前記ビン内に作成する手段であって、前記ビン内のコンポーネントが、前記エンハンス・コンテンツと関連付けた識別子を含む前記エンハンス・コンテンツを記述する情報を含む、前記の手段と、

エンハンス・コンテンツを表すコンポーネントを前記タイムライン上のある時間位置にユーザが置くのを可能にする手段であって、これにより前記コンポーネントによって表されるエンハンス・コンテンツを前記プログラムにおける前記時点と関連付け、該時間位置に応じて前記タイムライン上に前記コンポーネントの指示を表示するようにする、前記の手段と、

前記エンハンス・コンテンツと関連付けた前記識別子を用いて、前記ビン内のコンポーネントに関する前記エンハンス・コンテンツを記述する前記情報を更新する手段と、を備えている編集システム。

【請求項108】

請求項107記載の編集システムにおいて、前記タイムラインが、少なくとも1つのエンハンス・コンテンツ用トラックと、少なくとも1つのタイム・ベース・メディア用トラックとを含む、編集システム。

【請求項109】

請求項107記載の編集システムにおいて、前記識別子が、1つ以上のエンハンスメントを定義するデータを含むエンハンスメント・ファイルへの参照を含み、エンハンスメントが前記エンハンス・コンテンツを記述し、前記識別子が、前記エンハンスメント・ファイル内にある前記エンハンスメントの識別子を含む、編集システム。

【請求項110】

請求項109記載の編集システムにおいて、前記エンハンス・コンテンツを記述する前記情報が、前記エンハンス・コンテンツを定義するファイルへの参照を備えている、編集システム。

【請求項111】

請求項110記載の編集システムにおいて、前記エンハンス・コンテンツを記述する前記情報が、前記エンハンス・コンテンツを定義する前記ファイル処理するためのネイティブ・アプリケーションの識別子を備えている、編集システム。

【請求項112】

請求項111記載の編集システムにおいて、前記エンハンス・コンテンツを記述する前記情報が、タイプを備えている、編集システム。

【請求項113】

請求項112記載の編集システムにおいて、前記エンハンス・コンテンツを記述する前記情報が、カスタム属性を備えている、編集システム。

【請求項 1 1 4】

請求項 1 0 7 記載の編集システムにおいて、前記エンハンス・コンテンツを記述する前記情報が、前記エンハンス・コンテンツを定義するファイルへの参照を備えている、編集システム。

【請求項 1 1 5】

請求項 1 1 4 記載の編集システムにおいて、前記エンハンス・コンテンツを記述する前記情報が、前記エンハンス・コンテンツを定義する前記ファイルを処理するためのネイティブ・アプリケーションの識別子を備えている、編集システム。

【請求項 1 1 6】

請求項 1 1 5 記載の編集システムにおいて、前記エンハンス・コンテンツを記述する前記情報が、タイプを備えている、編集システム。

【請求項 1 1 7】

請求項 1 1 6 記載の編集システムにおいて、前記エンハンス・コンテンツを記述する前記情報が、カスタム属性を備えている、編集システム。

【請求項 1 1 8】

請求項 1 0 7 記載の編集システムにおいて、前記エンハンス・コンテンツを記述する前記情報が、タイプを備えている、編集システム。

【請求項 1 1 9】

請求項 1 1 8 記載の編集システムにおいて、前記エンハンス・コンテンツを記述する前記情報が、カスタム属性を備えている、編集システム。

【請求項 1 2 0】

タイム・ベース・メディアおよびエンハンス・コンテンツのタイム・ベース・プログラムを編集する方法であって、

プログラムを表すタイムラインを表示し、エンハンス・コンテンツを前記タイムライン上の時間位置と関連付け、タイム・ベース・メディアを前記タイムライン上の時間位置と関連付けるステップと、

編集システムによって前記プログラム内に置くためにアクセス可能なビン内に、エンハンス・コンテンツおよびタイム・ベース・メディアの表現を格納するステップと、

エンハンス・コンテンツを前記ビンにインポートして、1つ以上のコンポーネントを前記ビン内に作成するステップであって、前記ビン内のコンポーネントが、前記エンハンス・コンテンツと関連付けた識別子を含む前記エンハンス・コンテンツを記述する情報を含む、前記のステップと、

エンハンス・コンテンツを表すコンポーネントを前記タイムライン上のある時間位置にユーザが置くのを可能にするステップであって、これにより前記コンポーネントによって表される前記エンハンス・コンテンツを前記プログラムにおける前記時間位置と関連付け、該時間位置に応じて前記タイムライン上に前記コンポーネントの指示を表示する、前記のステップと、

前記エンハンス・コンテンツと関連付けた前記識別子を用いて、前記ビン内のコンポーネントに関する前記エンハンス・コンテンツを記述する前記情報を更新するステップと、から成る方法。

【請求項 1 2 1】

コンピュータ・プログラム製品であって、

コンピュータ読み取り可能媒体と、

前記コンピュータ読み取り可能媒体上に格納されたコンピュータ・プログラム命令であって、コンピュータによって実行されると、タイム・ベース・メディアおよびエンハンス・コンテンツのタイム・ベース・プログラムを編集する方法を、前記コンピュータに実行するように命令する、前記のコンピュータ・プログラム命令と、を備え、前記方法が、

プログラムを表すタイムラインを表示し、エンハンス・コンテンツを前記タイムライン上の時間位置と関連付け、タイム・ベース・メディアを前記タイムライン上の時間位置と

関連付けるステップと、

編集システムによって前記プログラム内に置くためにアクセス可能なビン内に、エンハンス・コンテンツおよびタイム・ベース・メディアの表現を格納するステップと、

エンハンス・コンテンツを前記ビンにインポートして、1つ以上のコンポーネントを前記ビン内に作成するステップであって、前記ビン内のコンポーネントが、前記エンハンス・コンテンツと関連付けた識別子を含む前記エンハンス・コンテンツを記述する情報を含む、前記のステップと、

エンハンス・コンテンツを表すコンポーネントを前記タイムライン上のある時間位置にユーザが置くのを可能にするステップであって、これにより前記コンポーネントによって表されるエンハンス・コンテンツを前記プログラムにおける前記時間位置と関連付け、該時間位置に応じて前記タイムライン上に前記コンポーネントの指示を表示する、前記のステップと、

前記エンハンス・コンテンツと関連付けた前記識別子を用いて、前記ビン内のコンポーネントに関する前記エンハンス・コンテンツを記述する前記情報を更新するステップと、から成る、コンピュータ・プログラム製品。

【請求項 1 2 2】

編集システムであって、

プログラムを表すタイムラインを表示し、前記タイムライン上の時間位置とエンハンス・コンテンツを関連付け、前記タイムライン上の時間位置とタイム・ベース・メディアを関連付けるタイムライン・インターフェースと、

ユーザに、エンハンス・コンテンツおよびタイム・ベース・メディアを関係付けさせて、自動同期コンテンツを作成する手段と、

自動同期コンテンツを表すコンポーネントを前記タイムライン上のある時間位置にユーザが置くのを可能にする手段であって、これにより前記コンポーネントによって表される前記自動同期コンテンツを、前記プログラム内の前記時間位置と関連付ける、前記の手段と、

前記タイムライン上において前記自動同期コンテンツのタイム・ベース・メディアに対して編集処理をユーザが実行するのを可能にする手段であって、前記編集処理を前記自動同期コンテンツのエンハンス・コンテンツにも実行するようにした、前記の手段と、を備えている編集システム。

【請求項 1 2 3】

請求項 1 2 2 記載の編集システムにおいて、前記タイムラインが、少なくとも 1 つのエンハンス・コンテンツ用トラックと、少なくとも 1 つのタイム・ベース・メディア用トラックとを含む、編集システム。

【請求項 1 2 4】

請求項 1 2 3 記載の編集システムにおいて、前記自動同期コンテンツのエンハンス・コンテンツを、前記少なくとも 1 つのエンハンス・コンテンツ用トラック上に置き、前記自動同期コンテンツのタイム・ベース・メディアを前記少なくとも 1 つのタイム・ベース・メディア用トラック上に置く、編集システム。

【請求項 1 2 5】

請求項 1 2 2 記載の編集システムにおいて、エンハンス・コンテンツが非時間的メディア・データを備えている、編集システム。

【請求項 1 2 6】

請求項 1 2 2 記載の編集システムにおいて、エンハンス・コンテンツが、前記編集システムによって本来処理されないデータを備えている、編集システム。

【請求項 1 2 7】

請求項 1 2 2 記載の編集システムにおいて、エンハンス・コンテンツが、前記プログラム中に時間を有する対話型コンテンツを備え、前記プログラムの再生中にコンテンツが認知されるようにした、編集システム。

【請求項 1 2 8】

請求項 1 2 2 記載の編集システムにおいて、エンハンス・コンテンツが、前記編集システムに対して不透明なデータを備えている、編集システム。

【請求項 1 2 9】

請求項 1 2 8 記載の編集システムにおいて、前記不透明なエンハンス・コンテンツが、前記エンハンス・コンテンツを視認するため前記編集システム以外のアプリケーションを用いる、編集システム。

【請求項 1 3 0】

請求項 1 2 8 記載の編集システムにおいて、前記不透明なエンハンス・コンテンツが、前記エンハンス・コンテンツを編集するため前記編集システム以外のアプリケーションを用いる、編集システム。

【請求項 1 3 1】

請求項 1 2 8 記載の編集システムにおいて、前記不透明なエンハンス・コンテンツは、前記編集システムにおける前記プログラムの再生中に、ユーザによって前記プログラムの一部として認知されない、編集システム。

【請求項 1 3 2】

請求項 1 2 8 記載の編集システムにおいて、前記不透明なエンハンス・コンテンツが、前記プログラムを作成するため情報を供給する、編集システム。

【請求項 1 3 3】

請求項 1 2 8 記載の編集システムにおいて、前記不透明なエンハンス・コンテンツが、前記プログラムに関する情報を追跡する、編集システム。